

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	安芸高田市内保育サービス提供事業	安芸高田市	11,370,000	9,000,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	安芸高田市内保育サービス提供事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		安芸高田市		
交付金事業実施場所		安芸高田市高宮町佐々部531(ふなさ保育園)、安芸高田市高宮町原田3380-4(くるはら保育園)		
交付金事業の概要		市内2保育所の職員5名6ヶ月分の人件費		
総事業費		11,370,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	9,000,000 9,000,000
交付金事業の成果目標		安芸高田市では総合計画で設定された目標人口を達成するために、人口ビジョンに掲げる目指すべき将来像の出生率を現状1.66から1.80に向上させることを目標としています。出生率向上に必要な子育て支援については、子ども・子育て支援法第61条に基づき、「安芸高田市子ども・子育て支援事業計画」を定めております。その中の基本施策のひとつとして保育サービスの充実を掲げ、誰もが安心して子どもを産み、育てることができるまちづくりを進めております。		
交付金事業の成果指標		上記、成果目標を達成するためには、近年、女性の社会進出が進む中、仕事と子育ての両立を阻む待機児童問題の解決が必要となります。待機児童の状況は、国においては、22,148名(平成27年10月)、広島県においては、328名(平成27年10月)という現状です。本市においても総合計画策定時(平成25年)には9名の待機児童が発生していましたが、年間を通して、待機児童を0人にしていきます。		
交付金事業の成果及び評価		本交付金の活用により、当該2保育所の保育士5名の6か月分の人件費を確保することができました。それにより、3歳未満児の受入増加や延長保育など、保育の業務量増加に対しても安定した保育サービスを維持させることができたとともに、待機児童0人の目標を達成することができました。引き続き、出生率向上に向けて保育環境の充実を図っていきます。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
人件費		雇用	-	11,370,000
		計		11,370,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H33

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載